

出雲市行財政改革大綱及び実施計画の策定に係る諮問について

本市の行財政改革については、平成26年4月に概ね10年間の行財政改革の指針となる「出雲市行財政改革大綱」を策定するとともに、具体的な取組内容を定めた「出雲市行財政改革実施計画」を策定し、これらに基づき取組を進めてきました。

この取組により、実質公債費比率などの財政健全化指数が改善するなど一定の成果はありましたが、全国平均と比較すると依然として大きな開きがあることから、今後も継続した取組が必要です。

こうした状況において、現在の大綱及び計画の期間が、今年度末までであることから、令和6年4月からの新たな大綱等の策定に向けて、7月26日出雲市行財政改革審議会へ諮問を行いましたので報告します。

記

1. 諮問の内容

- ・「出雲市行財政改革第2期実施計画」の成果の検証について
- ・「出雲市行財政改革大綱（第3次）」の策定について
- ・次期「出雲市行財政改革実施計画」の策定について

2. 大綱及び実施計画策定に向けたスケジュール

令和5年7月26日	出雲市行財政改革審議会へ諮問
8月～	審議会において大綱及び計画に係る審議 審議会からの答申
令和6年3月	議会へ大綱及び計画案の提示
4月	大綱及び実施計画の策定

行 革 第 3 6 号
令和5年(2023)7月26日

出雲市行財政改革審議会
会 長 様

出雲市長 飯塚 俊之
(総務部 行政改革課)

出雲市行財政改革大綱及び実施計画の策定について（諮問）

本市は、平成26年4月に概ね10年間の行財政改革の指針である「出雲市行財政改革大綱」を策定し、この方針のもとに取組を進めてきたところです。取組の実施にあたっては、10年間の前期5年間の第1期、後期5年間の第2期とし、それぞれの期間ごとに具体的な取組項目を定めた「出雲市行財政改革実施計画」を策定し、この計画に基づき行財政改革を推進してきました。

これまでの取組の結果、実質公債費比率や将来負担比率などの財政の健全化を示す各種指標の数値は改善傾向にあり、着実に改善は進んでいますが、全国平均と比較すると依然として大きな開きがあります。

また、本市を取り巻く状況に目を向けると、新型コロナウイルス感染症の影響による生活様式の変化や世界情勢を反映した物価高騰など、社会情勢が大きく変化をする中、こうした変化への対応が必要となっています。加えて、少子高齢化の進行に伴う社会保障費の増、激甚化・頻発化する災害への備えなど、新たな需要にも対応していかなければなりません。

つきましては、これまで本市が進めてきた行財政改革の取組を検証するとともに、多様化する市民ニーズや社会情勢への変化に的確に対応し、次世代に高負担を強いることのない持続可能な行財政運営を実現するため、下記のとおり貴会の意見を求めます。

記

1. 「出雲市行財政改革第2期実施計画」の成果の検証について
2. 「出雲市行財政改革大綱（第3次）」の策定について
3. 次期「出雲市行財政改革実施計画」の策定について

出雲市行財政改革審議会 委員名簿

(敬称略：50音順)

No.	分野	組織・役職等	氏名	
1	環境	島根県立大学名誉教授	吾郷 美奈恵	
2	議会	出雲市議会議長	板垣 成二	
3	商工	出雲商工会議所副会頭	井上 克夫	
4	議会	出雲市議会総務委員会委員長	今岡 真治	
5	労働	連合島根中部地域協議会 出雲地区会議議長	岩田 宜晃	
6	女性	読み聞かせボランティア「さくらんぼ」代表	大谷 直美	
7	青年	出雲青年会議所理事長	金村 英俊	
8	平田	出雲市自治会連合会副会長	小林 幹治	
9	地方財政	島根大学法文学部教授	関 耕平	会長
10	報道	山陰中央新報社専務取締役・出雲総局長	高尾 雅裕	
11	教育	出雲市教育委員	高橋 詠	
12	斐川	出雲市自治会連合会副会長	高橋 義孝	
13	農業	島根県農業協同組合 出雲地区本部 常務理事 本部長	珍部 誠	
14	文化・ スポーツ	出雲市スポーツ協会会長	成相 善美	
15	法律	原市法律事務所	原 市	
16	出雲	出雲市自治会連合会会長	布野 敏次	副会長
17	女性	多伎地区民生児童委員	水 陽子	
18	大社	出雲市自治会連合会副会長	水師 幸夫	
19	河南	出雲市自治会連合会副会長	森山 健治	
20	福祉	出雲市社会福祉協議会会長	渡部 英二	